

# 株式会社アバールデータ



2016年3月期（第57期）

第1四半期 業績報告・業績予想

2016年3月期(第57期) 第1四半期業績報告

[期間: 2015年4月1日-2015年6月30日]

2016年3月期(第57期) 業績予想

[期間: 2015年4月1日-2016年3月31日]

# 2016年3月期 第1四半期業績・予想(連結)

項目		第57期2015年4-6月期 (第1四半期)実績		第57期2015年4-9月期 (第2四半期累計)計画		第57期2016年3月期 (通期)計画	
セグメント	品目	売上	前年同期 増減率	売上	前年同期 増減率	売上	前年同期 増減率
自社製品	組込みモジュール	130	44.1 %	270	38.6 %	560	26.1 %
	画像処理モジュール	188	25.2 %	360	17.1 %	730	5.7 %
	計測通信機器	227	16.9 %	360	△ 3.9 %	785	1.2 %
	自社製品関連商品	66	91.4 %	100	6.1 %	215	0.7 %
	小 計	611	30.3 %	1,090	12.2 %	2,290	7.8 %
	セグメント利益	137	131.0 %	—	—	—	—
受託製品	半導体製造装置関連	769	25.2 %	1,300	19.3 %	2,530	△ 4.7 %
	産業用制御機器	136	△ 6.8 %	355	21.1 %	710	13.9 %
	計測機器	240	△ 0.3 %	605	14.0 %	1,170	23.5 %
	小 計	1,146	14.4 %	2,260	18.1 %	4,410	4.3 %
	セグメント利益	166	89.1 %	—	—	—	—
売 上 合 計		1,757	19.4 %	3,350	16.1 %	6,700	5.5 %
営業利益		176	769.7 %	245	145.4 %	520	20.1 %
経常利益		194	401.9 %	265	116.4 %	550	17.2 %
当期純利益		123	339.3 %	170	117.4 %	355	16.0 %

(注) 連結各セグメント利益合計303百万円と営業利益176百万円との差額127百万円はセグメントに属さない全社費用等。



## 組込みモジュール分野(自社製品)

- FA全般及び医療機器関連の新規受注に貢献、売上高は大幅に増加。

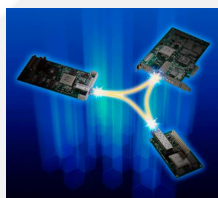
→売上高 130百万円(前年同期比44.1%増)



## 画像処理モジュール分野(自社製品)

- FA全般及び液晶関連装置はいまだ本格的な回復に至らず。新製品の立ち上がりに加え、食品、医療品などの新分野における検査装置の営業開拓が順調に進み、売上高は、増加。

→売上高 188百万円(前年同期比25.2%増)



## 計測通信機器分野(自社製品)

- 超高速シリアル通信モジュール「GiGA CHANNEL」の検査装置向けが、停滞、CTI製品は順調に推移し売上高は増加。

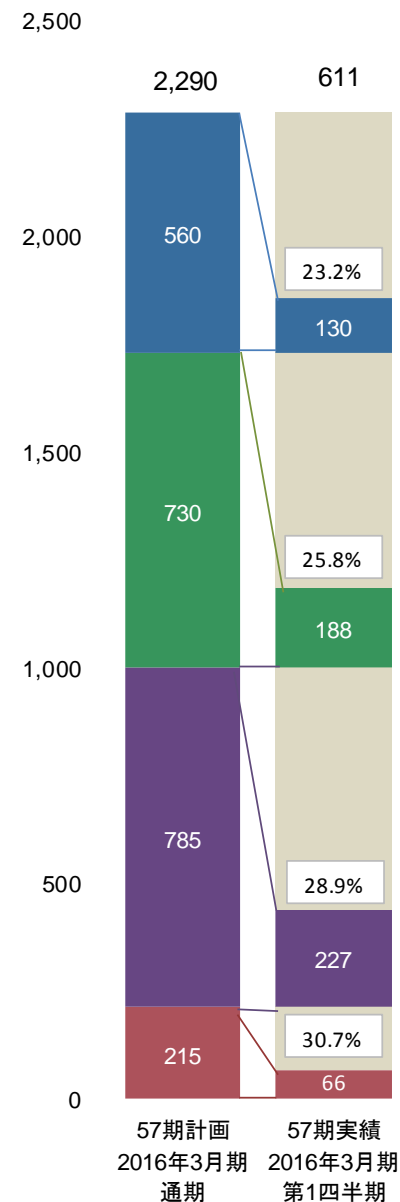
→売上高 227百万円(前年同期比16.9%増)

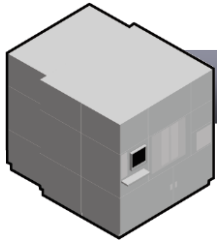


## 商品(自社製品関連)

- 自社製品関連商品は、自社製品全般の回復傾向により、売上高は大幅に増加。

→売上高 66百万円(前年同期比91.4%増)

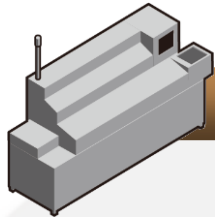




半導体製造装置関連分野(受託製品)

- 大手半導体メーカーのLSI微細化が続き、最先端の半導体製造装置への設備投資により、売上高は増加。

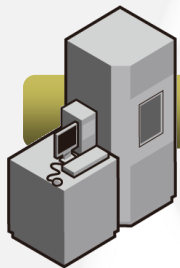
→売上高 769百万円(前年同期比25.2%増)



産業用制御機器分野(受託製品)

- 社会インフラ関連が売り上げは増加。各種の産業用検査装置の立ち上がり遅れにより、売上高は減少。

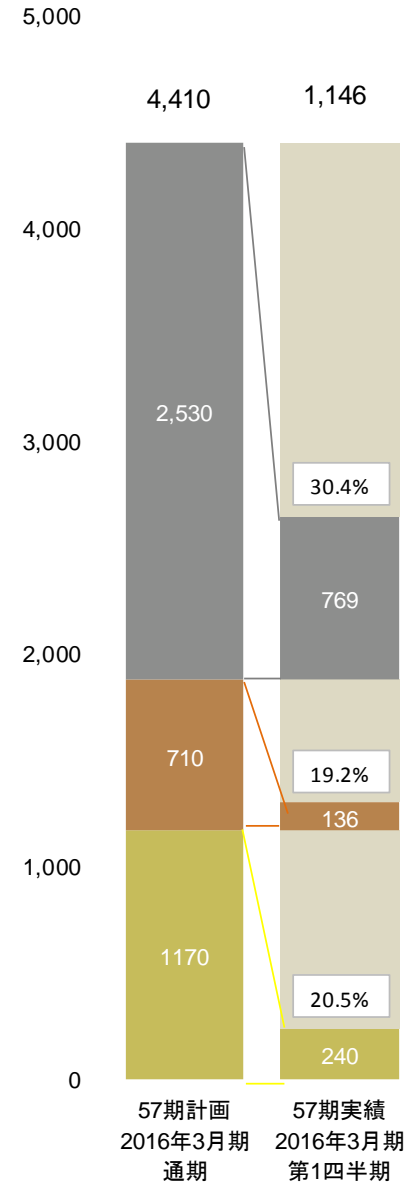
→売上高 136百万円(前年同期比6.8%減)



計測機器分野(受託製品)

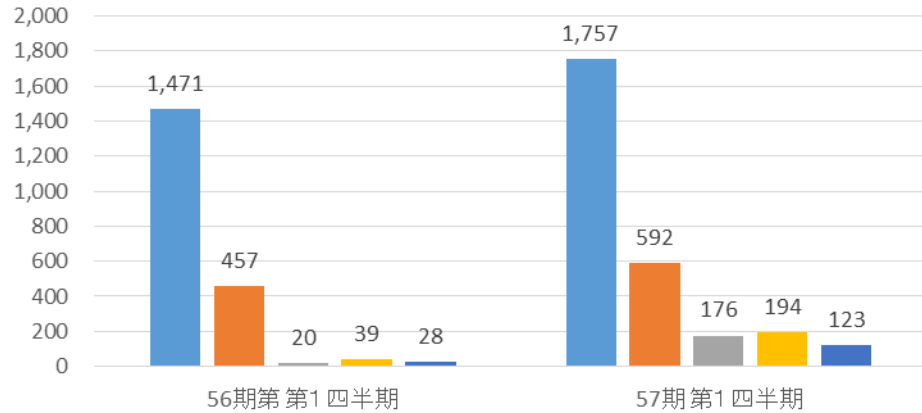
- 各種計測機器の受注は回復傾向にあるが、売上高は微減。

→売上高 240百万円(前年同期比0.3%減)



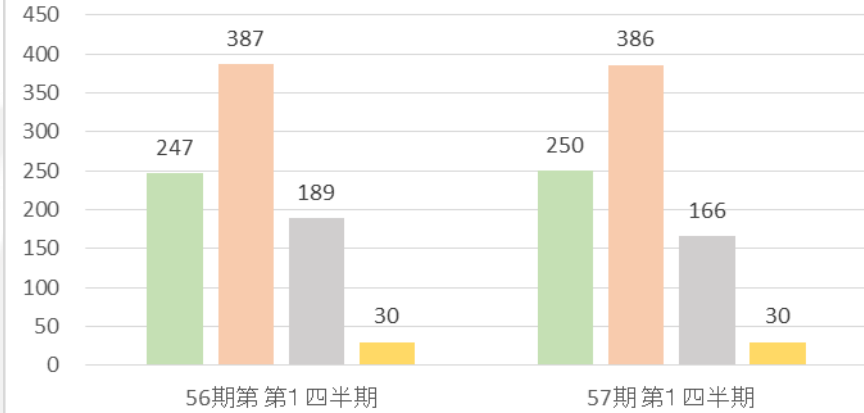
## 売上・利益

■ 売上 ■ 売上総利益 ■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ 当期純利益



## 経費

■ 販管費(R&D除く) ■ 労務費 ■ 研究開発費 ■ 減価償却費



売上高	増減	286	増減率	19.4 %
-----	----	-----	-----	--------

売上総利益	増減	136	増減率	29.7 %
-------	----	-----	-----	--------

営業利益	増減	156	増減率	769.7 %
------	----	-----	-----	---------

経常利益	増減	155	増減率	401.9 %
------	----	-----	-----	---------

当期純利益	増減	95	増減率	339.3 %
-------	----	----	-----	---------

販管費(R&D除く)	増減	2	増減率	0.9 %
------------	----	---	-----	-------

労務費	増減	△ 1	増減率	△ 0.2 %
-----	----	-----	-----	---------

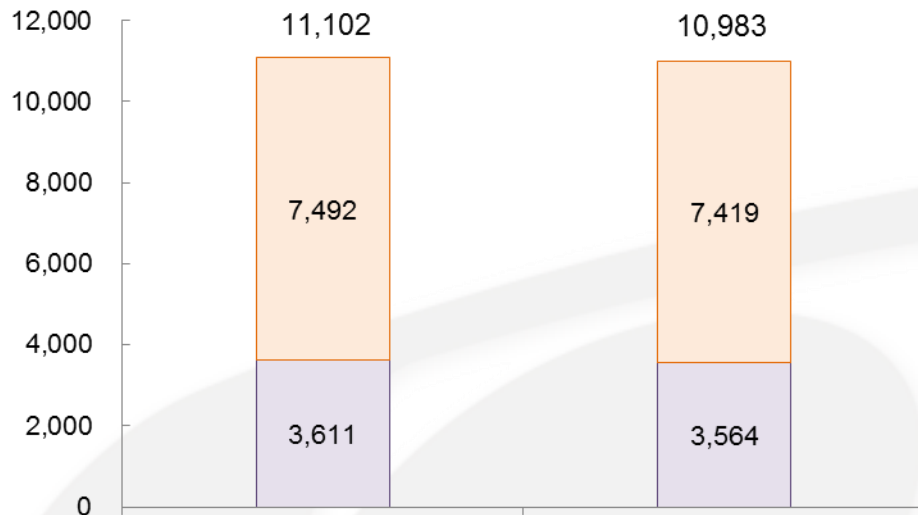
研究開発費	増減	△ 23	増減率	△ 11.9 %
-------	----	------	-----	----------

減価償却費	増減	△ 0	増減率	△ 1.1 %
-------	----	-----	-----	---------

➤ 自己資本比率 77.2% (1.2ポイントアップ)

資産の部

□ 固定資産 □ 流動資産



主な増減 2015年3月期 2016年3月期第1四半期

流動資産 Δ 73

繰延税金資産 Δ 47

受取手形・売掛金・電子債権 Δ 48

棚卸資産 36

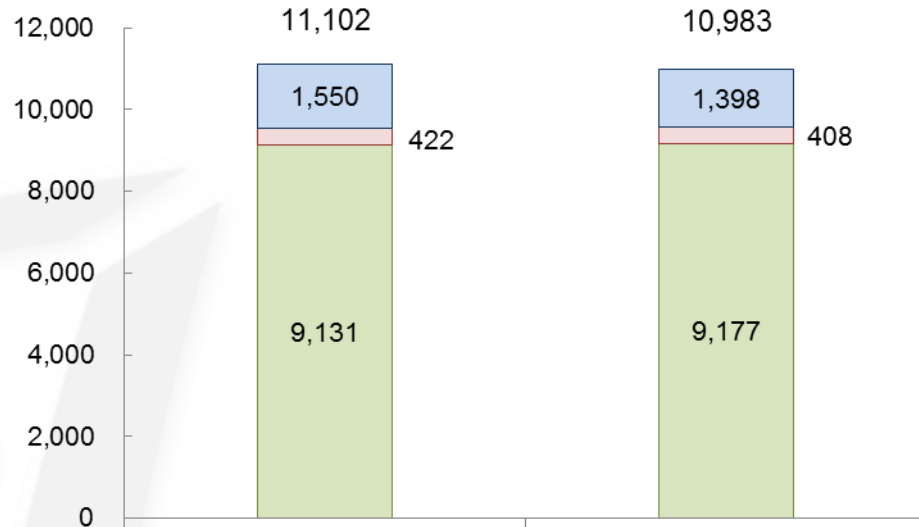
固定資産 Δ 47

投資有価証券 Δ 31

有形・無形固定資産 Δ 15

負債及び純資産の部

■ 純資産 ■ 固定負債 ■ 流動負債



主な増減 2015年3月期 2016年3月期第1四半期

流動負債 Δ 152

賞与引当金 Δ 152

前受金・預り金 134

支払手形・買掛金 Δ 104

固定負債 Δ 14

繰延税金負債 Δ 8

純資産 46

本資料に掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、確信等は、本資料発表日現時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に関わる仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値とは異なる可能性があるため、本資料のみに全面的に依拠することは控えていただきますようお願い申し上げます。

また、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われますようお願い申し上げます。